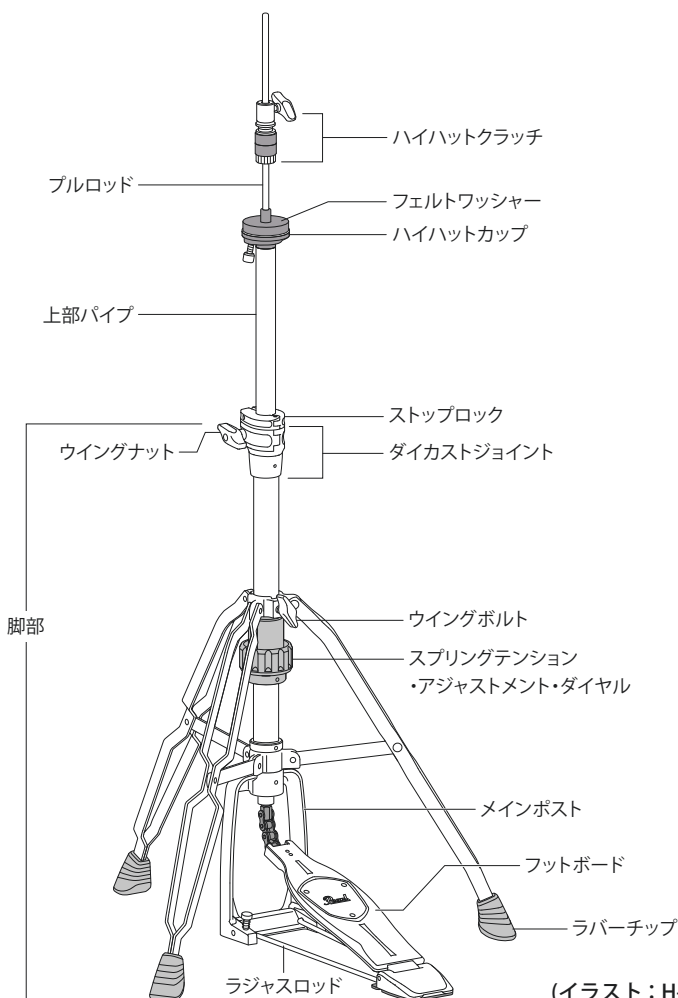


PEARL HI-HAT STAND

H-1000X / H-800X

取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧ください。



(イラスト：H-1000X)

フットボード&脚部のセッティング

フットボード下のラジャスロッドの先端（左右とも）をメインポストの接続部に差し込みます。ウイングボルトをゆるめ三本のレッグを開きます。メインポストが垂直に立っていることを確認したら、ウイングボルトを締めて、脚部を固定します（図1）。

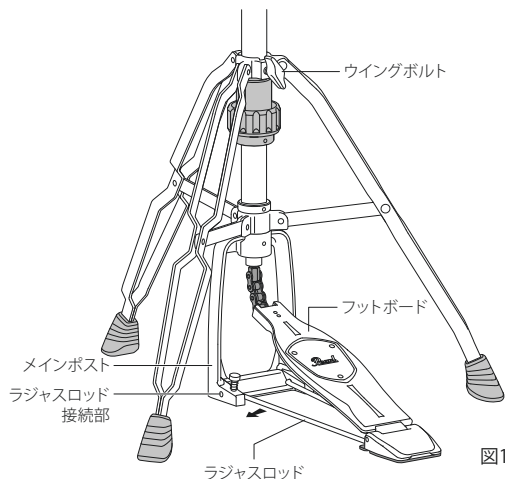


図1

注意

演奏の前に脚部が安定し、ウイングボルトがしっかりと締まっていることを必ずご確認ください。

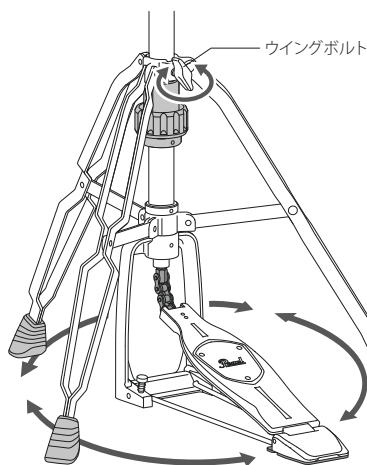


図2

ヒント

脚部はツインペダルのセッティング時など、必要に応じて邪魔にならない位置に回転出来ます。ウイングボルトをゆるめれば、レッグは簡単に回転します（図2）。

上部の組み立て

上部パイプの中に収納されているプルロッドを引き抜き、ハイハットクラッチのウイングボルトをゆるめ、プルロッドから抜き取ります。プルロッドを脚部ダイカストジョイント内コネクターに差し込み（図3）、止まるまでネジ込みます（図3-A）。

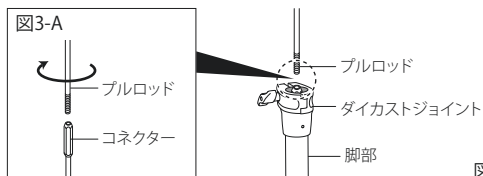
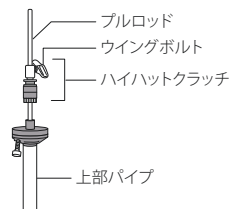


図3

次に上部パイプのストップロック*のキーボルトをチューニングキーでゆるめ、上部パイプをダイカストジョイントに差し込みます。お好みの高さに調整し、ウイングナット / ウイングボルト**で固定してください。ストップロックをダイカストジョイントまでずらし、ストップロックのキーボルトをチューニングキーで締めます（図4）。

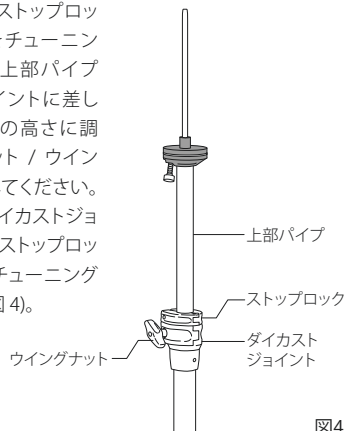


図4

* H-800X にはストップロックは付いておりません。

** H-1000X ではウイングナット、H-800CX ではウイングボルト仕様になっています。

シンバルの取り付け

お手持ちのハイハットシンバルを準備してください。まず、ボトムシンバルをハイハットカップに乗せます(図5)。次にハイハットクラッチのボトムロックナットをゆるめ、下のフェルトと共に抜き取りトップシンバルに差し込みます。はずしたフェルトをハイハットクラッチに戻して、ボトムロックナットで固定します(図5-A)。トップシンバルにハイハットクラッチを取り付けたら、ブルロッドに上から差し込みます(図5)。

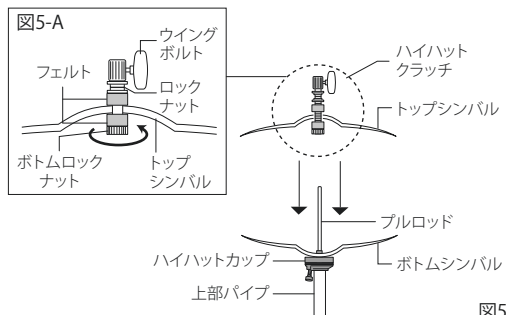


図5

ヒント

- ・ハイハットシンバルの締め具合を調整するには、最初下側のロックナットを好みの位置まで回し下げ、次に上側のロックナットを回し止まるところまで締めこんでください。
- ・トップシンバルとボトムシンバルの間隔は、フットボードを踏むことで調整できます。お好みの間隔になったら、ハイハットクラッチのウイングボルトを締めてください。

ハイハットカップの角度調整

ノブを回すことでカップを傾けることができます。これによりトップ/ボトムシンバル内の空気のこもりを解消できます(図6)。

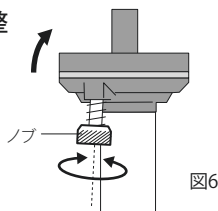


図6

スプリングテンションの調整(H-1000Xのみ)

脚部のスプリングテンション・アジャストメント・ダイヤルを時計方向に回すことでスプリングのテンションを弱くできます。逆に反時計方向に回せばテンションは強くなります(図7)。

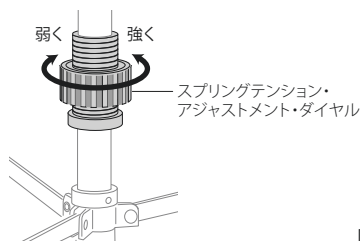


図7

注意

- ・脚部のパイプはアレンスクリューで固定されていますが、演奏中の振動でゆるむおそれがありますので、必ず点検し、ゆるんでいるようであれば付属の六角レンチでしっかりと締め直してください(図8)。

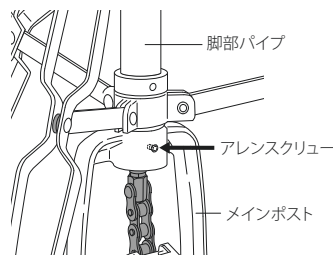


図8

- ・チェーンやボルト、ナット、フットボードの可動部などには、時おり注油(グリス等)してください。

注意

- ◆高さを調整する際は、片手でチューブを支えながら、もう一方の手でウイングナット/ウイングボルトの締め具合を調節してください。チューブが滑り落ちて指を挟むおそれがあります。
- ◆三脚の脚を折りたたむ際は、脚とスタンドの間に指を挟まないよう十分ご注意ください。
- ◆チューブ状のパーツを扱う際は、指をチューブの中に入れないでください。けがの原因となります。
- ◆ご使用前に、すべてのウイングボルト・ウイングナットがしっかり締まっていることを確認し、スタンドの安定性を必ずチェックしてください。
- ◆本製品は、本来の用途以外には絶対に使用しないでください。けがや物的損害の原因となるおそれがあります。
- ◆誤った使用方法や本書に記載の注意事項に従わない場合、または本来の用途以外での使用に起因するけがや物的損害について、パール楽器製造株式会社および関連会社は一切の責任を負いかねます。

Pearl

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1 (本社)

製品に関するお問い合わせはこちら



<https://www.pearldrum.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承ください。

Printed in China

-Apr 2026-